

住民健診のお知らせ

上尾中央総合病院は上尾市からの委託で住民健診を行っております。実施時期は平成27年5月1日から同年11月30日までとなっております。火・水・木・金の4つの曜日で行っており、時間は午前の部9時から12時、午後の部14時から15時となります。11月は午前の部のみの日程となりますのでお早目に受診ください。

実施時期

平成27年5月1日～11月30日

月曜日～金曜日

午前の部：9:00～12:00

午後の部：14:00～15:00

※11月は午前のみの日程となります。



がん相談室のご案内

がん相談室では、患者様やご家族からのがんに関する疑問や不安、悩みなどのご相談を、看護師や相談員をはじめとするスタッフが、一緒に考え、連携をとりながら問題解決の手助けを行います。お気軽にご相談下さい。

ご利用方法

[受付け時間]

*月～金曜日 午前9時～午後5時まで
*土曜日 午前9時～12時まで(日祭日を除く)

[相談方法]

*面談は、原則として予約制となります。
*各外来・病棟看護師に声をかけていただくか、直接がん相談室においで下さい。

お問い合わせ

連絡先 上尾中央総合病院 代表 048-773-1111

場所 G館4階 がん相談室

たとえば・・・

- がんと言われて、これからが不安ばかり…。
- 治療や手術にかかる費用が心配で…。
- 自宅での生活や日常の過ごし方について。
- 使える医療・福祉・介護の制度やサービスは?
- 家族として何かできることはありますか?
- ホスピス、緩和ケアって?家で介護をするには?

などの、不安や疑問。

UD FONT
by MORISAWA

*見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

医療法人社団 愛友会

上尾中央総合病院

TEL.048-773-1111(代)

〒362-8588

埼玉県上尾市柏座1丁目10番10号

<http://www.ach.or.jp/>

編集後記

暖かい春の日差しがまぶしいと感じていたらあっという間に梅雨の時期を迎えるというのが近年の印象です。天気が変わりやすい時期でもありますので体調には充分お気を付けください。

編集長 平田一雄

- 発行:上尾中央総合病院 ■発行人:徳永英吉
■編集者:平田一雄 ■編集:広報部会
■内容に関するお問い合わせは 総務課広報係まで

文書番号 QIJH005



アウンカル

上尾中央総合病院 広報誌
～愛し愛される病院を目指して～

VOL.40
平成27年5月発行

TAVI認定施設に 新しい治療への期待

上尾中央総合病院ではこの度、経カテーテル的大動脈弁植え込み術実施施設に認定されました。この認定は埼玉県では3番目のもので、民間病院としては初の認定となります。

経カテーテル的大動脈弁植え込み術とは、心臓の弁が異常をきたし血液の行き来がうまくできなくしてしまう症状を治療するための手術です。軽度であれば投薬治療によって回復が期待できます。しかし、異常をきたしているかどうか体感するまでには時間がかかり、それが分かった時には重症化している場合がほとんどです。そうした時には外科的な治療を行うことになります。かつては開腹をし、弁を取り換える手術（弁置換術）を行うことで治療をしていましたが、開腹をするということは当然、大量の出血や、手術を受けるための体力が必要なわけです。手術が成功した後も傷が癒えるまでの入院が必要です。

経カテーテル的大動脈弁植え込み術は血管内に細いくだ（カテーテル）を挿入することで開腹時に比べ、体にかかる負担を最小限にとどめることができます。上尾中央総合病院はこれからも患者様が必要とする高度な医療を提供できるよう、邁進して参ります。



地域医療連携の推進にご協力いただいている先生方

「地域医療連携とは?」



地域医療連携とは、地域の医療機関が自らの施設の設備や地域の医療状況に応じて、診療内容・医療機関の分担や専門化をすすめ、各医療機関が相互に円滑な連携を図り、専門機能を最大限有効に提供することを目的をしています。当院は、地域の医療機関との連携を推進しており、様々な医療機関と連携することで、より質の高い医療を効果的に地域の皆様に提供することが可能になると考えております。この医療連携にご協力いただいている医療機関をご紹介させていただきます。

なかた呼吸器科内科クリニック

標榜科：呼吸器内科・内科一般

住所：桶川市倉田字西窪台255-5

TEL：048-729-2811

■資格

- ・日本内科学会認定医
- ・日本呼吸器学会専門医
- ・東邦大学医学部客員講師

平成21年7月から現在地にて診療を開始いたしました。

大学病院で長らく呼吸器内科として勤務していましたので、呼吸器疾患を中心に診療させて頂いております。胸部単純レントゲンで異常が認められた時に、すぐに精査できるようにCTスキャンも導入しました。

在籍した大学の医局では、私がリーダーをしていた呼吸器グループの他に、循環器、消化器、血液、内分泌の各グループがあり、大変勉強になりました。その為、「何科を受診したらよいか？」などの相談にも対応しています。どうぞ気軽にご相談下さい。

皆様へ 何でもお話し下さい。医療における良き相談窓口となります。

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	●	●	●		●	●	
15:00～18:15	●	●	●		●		

※木曜日、土曜日午後、日曜祝祭日は休診

※初診の方は、午前は11:30まで、午後は17:30までにお入り下さい。



院長 中田 正幸



ハイブリッド手術室について



ハイブリッド手術室とは手術台と、心・血管X線撮影装置を組み合わせた手術室のことです。血管の状態をより詳細に把握しながら迅速に手術を進めることができるために、カテーテル手術においてもその優位性を活かして安全かつ機能的な手術の進行が可能となります。

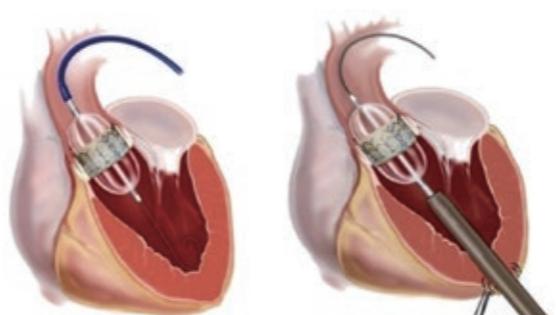
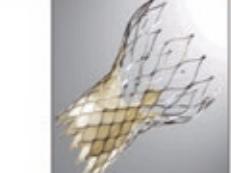
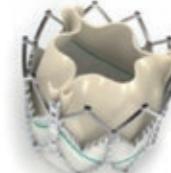


図1. 経大腿動脈アプローチ(左)と経心尖アプローチ(右)

Edwards Sapien XT Medtronic CoreValve



- ・Balloon expandable
- ・16-18 Fr sheath
- ・Valve: 23, 26, 29 mm

- ・Self expandable
- ・18 Fr sheath
- ・Valve: 26, 29, 31 mm

経カテーテル的大動脈弁植え込み術はバルーンカテーテルと呼ばれるカテーテルを体内に通し、異常をきたしている弁のところでバルーンを膨らませます。すると、バルーンに設置されていた人工弁を定着させることができ、心臓を正しい状態に戻すことができるという手法です。通常の外科的治療を行うよりも圧倒的に負担が少なく、回復までの時間も短期間で済ませることができます。

不明な点がございましたら、ご遠慮なく当院心臓血管センター及び病診連携室までお問い合わせください。

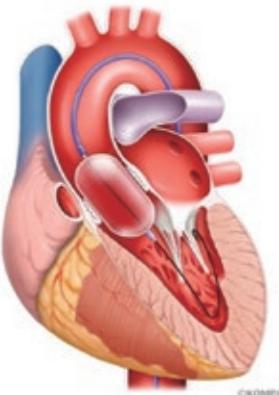


図2. 用いられる生体弁